

九州NBC令和2年度定時総会 貫会長挨拶

本日は、皆様方、新型コロナウイルス対応等により大変お忙しい中、「令和2年度定時総会」にご出席いただき、誠に有難うございます。また、日頃より当協議会に対するご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、本日はご来賓として、九州経済産業局長 米田健三(よねだ けんぞう)様に、ご多忙の中ご出席を頂いております。米田局長、ご出席、誠に有難うございます。

さて、皆様ご承知のとおり、新型コロナウイルス感染拡大により、世界中が大きな混乱に陥っており、これが、日本はもとより世界の経済社会にどのような影響をもたらすのか、今だ不透明であります。

そういう中で、先月5月22日、九州地域戦略会議が「新型コロナウイルス感染症に係る対応について」という共同宣言を出しましたが、その中で、私ども九州の経済界が主張したのが、企業の生産活動の国内回帰に向けた取組みの推進であります。行き過ぎたグローバル化を見直し、地域社会の活性化に繋げるべしという主旨であります。

また、九州NBCとして、会員の皆様のために、今、果たすべき役割につきましては、まずはコロナウイルス対策に関する情報の伝達と考えます。

このため、現在、九州経済産業局や日本ニュービジネス協議会(JNB)との連携のもと、ホームページ、メルマガ、フェイスブック等により、会員の皆様への情報発信に努めているところであります。

本年度につきましては、引き続いて、コロナの影響等による社会や政策の変化、新たな技術の開発やそれに伴う商習慣の変化等について、迅速かつ的確に会員の皆様にお伝えして参りたいと考えております。

そのための具体的な活動としては、ニュービジネス支援委員会における「イノベーションの担い手としての大学、中小企業、ベンチャー企業の支援」、国際交流委員会における「海外進出支援」、ニュービジネス調査研究委員会における「会員企業相談窓口の設置」等、積極的に取り組んで参ります。

皆様方の引き続いてのご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

この後、本日の総会におきましては、令和元年度の事業活動・収支決算、及び役員の選任、ならびに定款の変更などをご審議頂きます。忌憚のないご意見を頂きますようお願い申し上げます。

本日は、3密を避けた形式の総会でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

以上